



薬剂委员会结果报告

2024年2月7日 開催

➤ 薬剂マスタ登録: 2月15日予定

新規採用医薬品


商品名	ヴィアレブ配合持続皮下注		
成分名 メーカー	ホスレボドパ・ホスカルビドパ水和物 アッヴィ合同会社	薬価	13,277円/瓶
効能・効果	レボドパ含有製剤を含む既存の薬物療法で十分な効果が得られないパーキンソン病の日内変動(wearing-off現象の改善)		
用法・用量	<p>経口レボドパ量に応じて1時間あたりの注入速度を設定し、24時間持続皮下投与する。 患者がオフ状態で本剤の投与を開始する場合には、持続投与開始前に負荷投与を行う。なお、必要に応じて持続投与中に追加投与を行うことができる。</p> <p>持続投与：0.15～0.69 mL/時間(レボドパ換算量として約26～117 mg/時間) 負荷投与：0.6～2.0 mL(レボドパ換算量として約100～350 mg) 追加投与：0.1～0.3 mL(レボドパ換算量として約17～51 mg) 投与量は症状により適宜増減するが、1日総投与量は16.67 mL(レボドパ換算量として2840 mg)を超えない</p>		
分類	普通薬	保管条件	冷所保存
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
使用成績調査 等対象品目	市販後直後調査・一般使用成績調査(連続調査方式)	備考	代替削除品：メーゼント錠2mg
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項：副作用の発現が増加するおそれがある ✓ 腎機能障害時の注意事項：副作用の発現が増加するおそれがある。 ✓ 調剤・調製に関する注意事項：バイアルの全量をシリンジに移すこと。24時間後、シリンジ内に残薬があれば廃棄し、新しいバイアル及びシリンジに交換すること ✓ レセプト上の注意事項：なし 		

商品名	ヴィアフューザー皮下投与システム	希望小売価格	製品名	JANコード	入数	希望小売価
成分名	ヴィアフューザー・VF 輸液セット・VFシリンジ ・VFバイアルアダプタ		VF 輸液セット 6mm	4987274148019	10 入	15,080 円
メーカー	アッヴィ合同会社		VF 輸液セット 9mm	4987274148026	10 入	15,080 円
			VF シリンジ	4987274148002	100 入	800 円
			VF バイアルアダプタ	4987274148033	28 入	1,400 円

原理等


本システムは、抗パーキンソン剤である「販売名：ヴィアレブ配合持続皮下注」(以下「薬剤」)を持続皮下投与するための専用システムである。薬剤のバイアル瓶からバイアルアダプタを経てシリンジへ薬剤を充填する。充填したシリンジを輸液ポンプへセットし、輸液セットを経て皮下へ持続投与する。本システムを用いた薬剤の送液は、持続投与(一定流量の薬液を連続的に投与)、追加投与(一定量の薬液投与を追加で行うボラス投与)及び負荷投与(一定量の薬液投与を初回使用時等に行うボラス投与)が可能である。本システムの輸液ポンプは、設定した流量で持続的に薬剤を送液するシリンジポンプであり、送液はマイクロコンピューターにてモーターを制御し、ポンプ内のプッシャーを介してシリンジの押子を押し込むことにより行う。

製剤写真



ヴィアフューザー® (輸液ポンプ)


VF 輸液セット



穿刺針はカニューレ留置後インサクションデバイス内に格納され針刺し事故を防ぎます

- ・単回使用 (滅菌品)
- ・チューブ長さ 60cm
- ・チューブ充填量 0.10mL
- ・ソフトカニューレ長さ(2種) 6mm又は9mm
- ・ソフトカニューレ外径 0.68mm(約G23)
- ・カニューレ穿刺針 G27
- ・最長で72時間使用が可能です


VF バイアルアダプタ



バイアル瓶に装着してVFシリンジに薬液を移すために使用します

- ・単回使用 (滅菌品)
- ・等圧調整エアフィルター付き

VF シリンジ



薬液を充填後ヴィアフューザーにセットして使用します

- ・単回使用 (滅菌品)
- ・10mL

本体写真

薬剤委員会結果報告



2024年2月7日 開催

➤ 薬剤マスタ登録: 2月15日予定

i	125.50円/包

経口投与。症状に応じて適宜増減する
経口投与。症状に応じて適宜増減する

条件	室温保存
----	------

製剤写真			
	本体写真	PTP・包装写真	
使用成績調査等 対象品目	なし	備考	なし
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項: なし ✓ 腎機能障害時の注意事項: なし ✓ 調剤・調製に関する注意事項: モビコールHD1包あたりコップ2/3程度(約120mL)の水に溶解する ✓ <u>レセプト上の注意事項: 他の便秘症治療薬(ルビプロストン、エロビキシバット、リナクロチドを除く)で効果不十分な場合に、器質的疾患による便秘を除く慢性便秘症の患者へ使用すること(次スライド参照)。</u> ✓ その他: なし 		

検討事項およびその他の報告

院内採用品の切替について

採用中止医薬品	切替医薬品
グリセレブ配合点滴静注 200mL	グリセオール注 200mL(先発品)